

手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議（平成28年度第1回）

結果概要

日時：平成28年6月28日（月）午前10時～11時40分

場所：鳥取県庁 特別会議室（議会棟3階）

出席者：別紙のとおり

○報告事項

◇ 委員の委嘱について（資料1）

人事異動等に伴い、以下の4名の委員を平成28年4月27日付けで委嘱したことを報告。

- | | | |
|-------------------|--------|-------------------|
| ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 | 戸羽 伸一 | 事務局次長兼福祉・労働委員会委員長 |
| ・鳥取県教育委員会 | 寺谷 英則 | 教育次長 |
| ・鳥取県高等学校長協会 | 依藤 典篤 | 会長 |
| ・鳥取県立鳥取聾学校 | 三王寺 孝子 | 校長 |

【各委員の意見】

特になし。

◇ 参加チームの申込み状況について（資料2）

会議前日の6月27日現在の申込み状況を報告。昨年（第2回大会）を超える申込みがあるとの見通しを説明した。

- ・6月27日現在の申込み：39チーム（39校）

⇒ 昨年参加校の意向を聞き取りしたところ、50（昨年は47）チームの申込みはある見込み。

【各委員の意見】

特になし。

○議題

◇ 議案第1号：第3回大会実施計画について（資料3）

資料3に沿い、現時点の第3回大会の実施計画を説明。

【各委員の意見】

[P.8 14 その他催し関係]

- ・手話パフォーマンス甲子園とはどんな大会であるかを来場者にお伝えすることを目的に、過去の大会の様子を映像や写真で紹介するコーナーを設置してほしい。（廣田委員）

⇒ 了解。

[P.9 15 運営体制関係]

- ・昨年から、高校生のボランティアスタッフを確保しようという話になったと記憶している。ボランティアの活用について、現時点の見解を教えてください。（杉本委員）

⇒ 詳細は決めていない。至急、検討したい。

[P.13～14 会場関係]

- ・ハートフル席という意味は、来場者に理解してもらえるだろうか？（国広委員）

⇒ 分かりやすい呼び方を検討したい。

- ・来場者の数の把握はどうするのか？演技中の観覧者の出入りは他の観覧者に迷惑になると思う。休憩中に行うのか？（国広委員）

⇒ 休憩中を想定しているが、他の観覧者に支障のない運営ができるよう検討したい。

- ・サテライト会場と作品展示・公式グッズ販売コーナーが近く、観覧の邪魔になって混乱を招かないだろうか？パーテーション等で仕切ってみてはどうか？（国広委員）

⇒ サテライト会場での観覧の邪魔にならないようパーテーションの設置等を検討する。

- ・大ホール内は飲食禁止だったと思う。昼食の計画はどうなっているか？（寺谷委員）

⇒ 原則は飲食禁止だが、出演する高校生に限ってはホール内で昼食をとらせてもらえるよう施設側に了解をいただいた。一般来場者は、ホール外で昼食をとっていただく予定。

[P.17 緊急時対応関係]

- ・緊急時のアナウンスは？（国広委員）

⇒ まずは司会からアナウンスをしてもらうこととしたい。

[P. 18 バリアフリー対策関係]

- ・音声ガイドとはどういうものか？（例えば、博物館等で展示作品の補足説明を行っているようなものか、それとも、音声拡大機のようなものか？）また、FM 集団補聴システム（聴覚障がい者や難聴者（高齢者）が自身の補聴器を使用して、場内の音声をクリアーに聞くことができるシステム）に対応するようなものか？分かりやすく記載してほしい。また、去年は盲ろう者の方への対応があった。今年はどうか？（廣田委員）

⇒ 音声ガイドとは、FM の電波を通してステージ上の様子を音声で伝えるもので、視覚障がい者向けのもの。同じ FM の電波を利用して補聴システムが利用できるかは調べてみたい。盲ろう者の方への対応は、今後検討したい。

- ・来場者向けに、どのような展示が行われているのか、どのようなバリアフリー対策が行われているかを分かりやすく伝えることができるよう資料や案内看板などを用意してはどうか？（大杉委員）
- ・今までの議論を踏まえ、大会のバリアフリー対策は改善が進んでいると思う。今後に向けてさらに工夫した方がいいという点について、できること、できないことを確認することが大事。（大杉委員）
- ・大会当日、危機管理を含め、何かあったときにすぐに判断して、その場での確に指示を行うような組織（又は場所）を設けるべきではないかと思う。次回大会への改善にいかすこともできる。（大杉委員）

⇒ 了解。次回会議に向けて整理したい。

- ・去年は託児所の掲示がなかった。今年は掲示をお願いしたい。（国広委員）

⇒ 了解。しっかり掲示することとする。

- ・この部分は手話通訳が必要、この部分は手話通訳までは必要ないので手話スタッフで対応ができるといった手話通訳及び手話スタッフの配置体制を事前に整理してほしい。（国広委員）

⇒ 了解。配置体制を検討したい。

- ・手話スタッフの協力依頼及びその内容はいつ頃いただけるか？（国広委員）

⇒ 次回会議では遅いと思う。できる限り早めにお伝えしたい。

[P. 19 駐車場計画関係]

- ・計画上の合計 883 台は大会専用の台数か？また、883 台は十分か？（寺谷委員）

⇒ 共通駐車場となっている。去年の米子市公会堂では共用駐車場が約 200 台だったが、満車になることはなかった。そういう実績を考慮すると、十分な台数を確保できているのではないかと考えている。

[P. 20 シャトルバス計画関係]

- ・去年は、お成り関係で会場行きのバスが運行しないということがあり、来場者に不便をかけた。今年はどうか（国広委員）

⇒ 来場者に不便をかけないよう関係機関含め、調整したい。

[P. 21 出場チーム等送迎計画関係]

- ・空港や駅、会場や宿泊地等、出場チームの移動パターンは様々だと思う。是非、柔軟で決め細やかな送迎計画を立てていただきたい。（寺谷委員）

⇒ 出場チームが決まった段階で、各チームの移動内容を把握し、チームごとに個別の計画を立てていきたい。

[その他]

- ・司会が決まっていないことを心配している。（戸羽委員）
- ・去年は、大会前にゲストパフォーマーであるハンドサインが米子西高等学校でミニコンサートを行った。今年、大会を盛り上げるイベントの企画はないか？（山内委員）

⇒ 去年は、ハンドサインが行っている取組（学校を訪問してコンサート等で交流するもの）の一環で実現できた。残念ながら、今年は今のところそのような企画は想定していない。

〔補足〕企画運営委託業者の協力により、例えば 24 時間テレビにおける県内会場でのイベントにおいて、大会を PR する催しを検討しているところ。

- ・委員の当日の役割を今後、提示していただきたい。（国広委員）

⇒ 今後、検討してご提示する。



実施計画については、今後、今回いただいた御意見等について検討を行うこととし、本内容で進めることについて、了解をいただいた。

○その他

◇ 協賛の募集について（資料4）

協賛の募集について、事務局から説明。多くの協賛をいただくべく関係者への声掛け等、協力を要請。

【各委員の意見】

特になし。

◇ 今後の日程について（資料5）

今後の日程について、事務局から説明。

【各委員の意見】

特になし。

◇ 平成28年度予算及び平成27年度決算について（資料6）

今年度の予算及び昨年度の決算の状況について、事務局から説明。

【各委員の意見】

特になし。

◇ その他

- ・山陰地区JR主要各駅でのデジタルサイネージ広告の開始（7月4日～）
- ・手話パフォーマンス甲子園応援ポロシャツの紹介
- ・次回会議（第2回の企画推進会議）の日程（8月下旬を予定）

